

「臨床実習終了までに修得すること（CATO）」臨床実習前・後のマイルストーン 表のみかた

- ① 本表は、医療系大学間共用試験実施評価機構（以下 CATO）の医学生 OSCE のあり方検討ワーキンググループ（以下 WG）にて作成し、全国の医学部および医科大学の代表、CATO 内で医学生 OSCE 関連委員会に所属されている委員（臨床研修病院所属者を含む）および臨床実習後 OSCE 認定評価者資格をお持ちの臨床研修病院所属の方にパブリックコメントをいただき、修正してCATO 理事会で承認を得たものです。
- ② 「臨床実習終了までに修得すること（CATO）」の12個の目標は、それらをすべて臨床実習後 OSCE で評価するというわけではなく、どの目標を課題とするべきかについて、①と同じメンバーにお声がけし、2ラウンドまで 77 名の方にご協力いただいて修正 Delphi 法によってコンセンサスを得ました。すなわち5・6・9・10の4項目については、機構課題とするのは困難であるという結論に達しました。従いまして、この4項目を除いた残り8項目の目標の臨床実習終了後に記載されております項目から、機構課題が出題されます。
- ③ 今後は本表に沿って、臨床実習後 OSCE 機構課題について新たに検討する予定ですが、本表に沿った試験がいつから実施されるのか、課題の内容、形式、課題数などの詳細は未定ですので、その旨をご了承いただけますと幸いです。
- ④ 上記のような状況ですが、本表（本文書含め）を臨床実習の充実のために学生と共有していただくことは問題ございません。ぜひご利用ください。
- ⑤ 臨床実習前マイルストーンにつきましては、臨床実習後の目標と継続性を考慮して作成しておりますが、現段階では参考程度とお考えください。

2024 年 3 月

公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構
医学生 OSCE のあり方検討ワーキンググループ